

# 競技注意事項

- 1 各校引率教員は、競技会開始 30 分前までに受付を済ませる。(教員の受付がない時、選手は競技に出場できない。)
- 2 本大会は、2019 年度日本陸上競技連盟規則によって行う。
- 3 召集時間はトラック競技は開始 40 分前から 20 分前、フィールド競技は開始 50 分前から 30 分前までに完了する。ただし、棒高跳は競技開始 90 分前から 60 分前までに完了する。(召集完了時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。)
- 4 リレー競技のオーダー用紙提出は、競技開始の 1 時間前までに行う。ただし、4×100mR については 40 分前までに行う。オーダー用紙は召集所に用意する。
- 5 トラック競技とフィールド競技に重複して出場する選手はトラック競技を優先する。  
その場合、フィールド競技役員に必ず許可を得ること。
- 6 ナンバーカードは愛知陸上競技協会指定のものを使用する。
- 7 使用器具は、原則として競技場備え付けのものを使用するが、「投てき器具」「ボール」は各校から持参したものを使用する。「投てき器具」については大会本部にて検定を受ける。
- 8 リレー競技のマークについては競技場備え付けのものを使用する。
- 9 競技の番組編成について
  - (1) トラック競技の決勝進出者の発表は、アナウンスするとともに本部裏に掲示する。
  - (2) 1 年生大会において、予選で同記録が生まれ、決勝進出者が 8 名に収まらないとき、同じ組で記録された場合は順位を優先するが、複数組で記録された場合すべての選手で抽選を行い 8 名を決定する。
- 10 フィールド競技の計測ラインは、原則として下記のように設定する。ただし、グラウンド・コンディションや出場者数等を考慮して、審判長が適当でないと認めた場合はこの限りでない。
- 11 腰ゼッケンは召集所で配布する。その際、腰ゼッケンは右臀部やや後方に付けること。  
競技終了後は腰ゼッケン回収係に返却すること。
- 12 800m の 9、10、11、12 は 7、8、2、1 レーンの順に入る。

## バーの上げ方

(男子) 走高跳 練習 (A 1 m 55 B 1 m 70)

1 m 60 1 m 65 1 m 70 1 m 75 1 m 80

1 m 85 1 m 88 1 m 91 . . . . (以後 3 cm ずつ)

棒高跳 練習 (A 2 m 60 B 3 m 60)

2 m 80 3 m 00 3 m 20 3 m 40 3 m 60

3 m 80 4 m 00 4 m 10 . . . . (以後 10 cm ずつ)

(女子) 走高跳 練習 (A 1 m 25 B 1 m 45)

1 m 30 1 m 35 1 m 40 1 m 45 1 m 50

1 m 55 1 m 58 1 m 61 . . . . (以後 3 cm ずつ)

11 表彰について

1年生大会の1位～3位までの入賞者には賞状を授与する。また、リレー競技は1位のチームに賞状を授与する。

12 競技場は全天候舗装のため、スパイクピンの長さはトラック・フィールドとも9mm以下を使用すること。ただし、走高跳・やり投は12mm以下のものを使用する。また、人工芝でのスパイクによるウォーミングアップは禁止する。

13 各校で生じたゴミ・空き缶等は各校で持ち帰る。